八幡小だより

佐渡・八幡を愛し、貢献できる八幡っ子

佐渡市立八幡小学校
学校だより
令和6年1月31日
第　11号

充実の春を迎えるために

校長　樋口　信英

地域・保護者の皆様のご協力のおかげで、もちつき大会を開催することができました。本間健二様からは、もち米を提供いただきました。八幡・銀杏の会様からは、八幡芋を使った芋煮汁と漬物を提供いただきました。このように地域の方や保護者の方といっしょになってできるもちつき大会は八幡だけだと思います。改めて、関係の皆様に感謝いたします。もちつき大会は、八幡小学校創立101年目の昭和54年に始まったと聞いております。今年で45年目を迎えました。もちつきは、家族の幸せを願って昔から行われてきた行事だそうです。今年一年、子供たちや八幡の皆さんが幸せに過ごせるといいなと思っております。

また、学校評価にご協力いただき、ありがとうございました。皆様からいただきましたアンケート結果をしっかりと受け止め、新年度の八幡小学校の教育活動をさらに充実させることができるよう取り組んで参ります。

その中で「めあてや目標に向かって努力した」の項目の肯定率が前期と比べて高い結果となりました。これまでのアンケート項目では「将来の夢」としていましたが、「めあて」に変更させていただきました。自分で決めた「めあて」や「目標」に向かってがんばり、めあてや目標を達成する成功体験の積み重ねが自分の夢に向かう原動力になるからです。これからも子供たちが自分で決めためあてや目標に向かって主体的に取り組んでいけるよう、そして自分なりのがんばりで成功体験に導いていくことができるよう指導や支援を継続して参ります。

その他では、過去三年の結果についてもお知らせいたしました。学校運営協議会で話題になり、お示しさせていただきました。その中で取り上げたい項目は「メディアの使用時間」です。令和3年前期の110分から多少の増減がありますが、徐々に減少傾向となって今回の結果は95分となりました。これまでのご家庭での指導の賜物であります。感謝申し上げます。継続して取り組む大切さも改めて感じることができました。

まだまだ寒さを感じる2月ですが、3日は節分です。暦の上では4日からは春となります。新年からの地震もあり、不安も大きい年の始まりとなりましたが、春と聞くと何だか心が浮き浮きしたり明るくなったりしてきます。子供たちが卒業、進級に向けてしっかりとまとめや準備ができるよう三学期を充実させていきます。

子供たちが成長できるよう、これからも保護者や地域の皆様と協力して取り組んで参ります。どうかよろしくお願いいたします。

三学期のめあて　－始業式の作文発表より－

二年　□□　□□

二学期にがんばったことは、野きゅうのしあいに出てヒットをうったことです。学校では、テストで97点をとったことがとてもうれしかったです。

三学期にがんばりたいことは、二つあります。一つは野きゅうのれんしゅうです。しあいで右中かんにヒットがうちたいです。二つ目は、べんきょうです。3年生になったときにテストで100点をとりたいです。

四年　□□　□□□

三学期にがんばることは三つあります。

一つ目は、国語の説明文の読み取りです。三学期に「ウナギのなぞをおって」という説明文があります。長い文章を読むのが苦手なので、音読をしたいです。そして、説明文をくわしく読み取って友達に教えたいと思います。

二つ目は、算数の分数の学習です。3年生で習ったけれど、むずかしくなると思うのでがんばりたいです。自主学習ノートで復習をしたいです。

三つ目は、協力することです。三学期は4年生のまとめなので、みんなで声をかけ合って協力してがんばります。

六年　□□　□□

三学期頑張りたいことは三つあります。

一つ目は、字をきれいに書くことです。一・二学期は、書くのが面倒くさくて平仮名で書いたり適当に書いたりしてしまうことがありました。三学期は、漢字を使ってきれいに書くことを意識していきたいです。

二つ目は、復習です。算数や漢字の勉強をやっていると、忘れた漢字や問題が出てくることがありました。三学期は、忘れた問題を中心に自学をしていきたいです。また、中学校では今よりも難しい問題が出てくるので、予習も頑張っていきたいです。

三つ目は、みんなのために進んで行動することです。あと約二か月で小学校生活が終わります。この一年間、1～5年生に助けてもらったり笑顔にしてもらったりしました。三学期はそんなみんなのために進んで行動できるようにしていきたいです。そして、最後の二か月は感謝を忘れずに生活したいです。

大谷翔平選手からのグローブが届きました

八幡小学校にも大谷選手からのグローブが届きました。子供たちは大喜びでした。グローブを使い、早速キャッチボールを楽しんでいました。もちつき大会でグローブの紹介もしました。将来、大谷選手とキャッチボールする子が出ることを願っています。

楽しい！充実の放課後子供教室

一月は二回行っていただきました。かるた大会と卵料理教室でした。かるた大会では、子供たちが作った八幡かるたも使用して、とても楽しい時間を過ごしました。卵料理教室では、清水義明様から卵焼きの作り方を教えていただきました。茶碗蒸しも食べることができ、大喜びでした。

二月の予定

6日（火）Ｗｅｂテスト国語（4～6年）
7日（水）家庭学習強調週間（～12日まで）
5限授業　新入生学校体験・入学説明会
さどっこ画廊放送日①
9日（金）5・6年生スキー教室
12日（月）11日建国記念の日の振替休日
13日（火）街頭交通指導　諸費引落
14日（水）委員会　さどっこ画廊放送日②
15日（木）第8回学校運営協議会　第1回再編統合協議会
16日（金）読み聞かせ　教育相談（～20日まで）
20日（火）ＰＴＡ本部役員会⑤　ＰＴＡ全体会③
21日（水）5限授業　スクールカウンセラー来校
23日（金）天皇誕生日
27日（火）鼓笛隊全体練習（4限）
28日（水）委員会引継（3年生も参加）
29日（木）5限授業　全校朝会（生活目標）鼓笛隊引継式
6年生を送る会　ＰＴＡ総会　学級懇談会

令和５年度　後期学校評価アンケート結果

1　児童アンケートの結果(人）※肯定率(よく・だいたいの割合)

項　　目	よく	だいたい	あまり	ぜんぜん	肯定率	前期肯定率
①授業で学習していることが分かる	33	20	1	0	98	100
②授業で友達と考えを伝え合うことが楽しかった	38	10	4	2	89	93
③家庭学習で計画を立てて、やりとげた	24	21	9	0	83	91
④地域や八幡のよさを調べ、まとめたり、伝えたりするができた	30	16	7	1	85	91
⑤佐渡や八幡など、自分が住んでいる地域が好き	42	6	5	1	89	94
⑥友達に思いやりで接したり、優しい言葉を掛けたりした	42	9	3	0	94	94
⑦いじめを見聞きしたときに、先生や家の人に知らせた	48	6	0	0	100	94
⑧テレビやYouTube、ゲームは1日２時間以内だった	27	15	7	5	78	70
⑨家庭で決めたメディアルール(テレビ、スマホ、ゲームなど）を守った	38	11	2	3	91	87
⑩めあてや目標に向かって努力した	34	15	4	1	91	93

〈考察〉

○前期の結果と同じように肯定的な評価が高くなっております。保護者や地域の皆様からのご協力とご支援のおかげです。次年度も子どもたちのよい姿を目指していきます。

○１学期のアンケート結果では1日のメディア使用時間が３時間以上の児童が６名でしたが、２学期のアンケートでは１名となりました。１日の使用が２時間以内の児童も増えました。

▼全体的に改善傾向ではあるものの、うまくできない児童もおります。家庭学習の取組に関しては、計画的にできない児童が増えました。その子の家庭学習の様子等を把握し、個別に指導や支援を継続して参ります。

2　保護者アンケートの結果（人）※肯定率(よく・だいたいの割合)

質問項目　＊お子さんは	よく	だいたい	あまり	ぜんぜん	肯定率	前期肯定率
1　授業で学習したことがよく分かっている	8	41	5	0	91	81
2　月～金の１日当たり、どれくらいの時間勉強しているか	14	23	15	2	69	71
3　いじめは絶対にしてはいけないと理解している	42	12	0	0	100	100
4　学校外の場で、思いやりをもって接したり、優しい言葉掛けをしたりしている	25	26	3	0	94	94
5　佐渡や八幡のよさに気付いたり、貢献の意欲をもっていたりする	23	26	5	0	91	85
6　めあてや目標に向かって努力した	14	31	8	1	83	65
7　平日のメディア接触時間はどれくらいか	９５分					98
8　お子さんに、メデイアコントロールの働き掛けを行った	17	29	6	0	88	88

〈考察〉

▼質問項目の２については、保護者の皆様からも改善策を教えていただき、参考させていただいた改善策を学校でつくり、子供たちのための指導に努めて参ります。

▼質問項目の６では、アンケート項目で１学期は「将来の夢」でしたが、２学期は「めあて」に変更させていただきました。「めあて」に向かってがんばり達成する成功体験の積み重ねが、将来の夢へ向かうための活力となると考えます。今後もそのような成功体験を積み重ねていきます。

八幡小学校　学校評価アンケート結果(令和３年度～令和５年度まで)

1　児童アンケートの結果　　※肯定率(よく・だいたいの割合)%

	令和３年度		令和４年度		令和５年度	
項　　目	前期	後期	前期	後期	前期	後期
①授業で学習していることが分かる	86	93	95	97	100	98
②授業で友達と考えを伝え合うことが楽しかった	88	97	97	94	93	89
③家庭学習で計画を立てて、やりとげた	79	81	80	89	91	83
④地域や八幡のよさを調べ、まとめたり、伝えたりするができた	93	93	89	87	91	85
⑤佐渡や八幡など、自分が住んでいる地域が好き	91	93	95	89	94	89
⑥友達に思いやりで接したり、優しい言葉を掛けたりした	86	95	93	89	94	94
⑦いじめを見聞きしたときに、先生や家の人に知らせた	93	97	95	97	94	100
⑧テレビやYouTube、ゲームは1日２時間以内だった	67	74	74	65	70	78
⑨家庭で決めたメディアルール(テレビ、スマホ、ゲームなど）を守った	84	83	87	89	87	91
⑩めあてや目標に向かって努力した	84	91	93	87	93	91

2　保護者アンケートの結果（人）※肯定率(よく・だいたいの割合)

	令和３年度		令和４年度		令和５年度	
質問項目　＊お子さんは	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1　授業で学習したことがよく分かっている	90	93	97	92	81	91
2　月～金の１日当たり、どれくらいの時間勉強しているか	72	75	90	77	71	69
3　いじめは絶対にしてはいけないと理解している	100	98	98	100	100	100
4　学校外の場で、思いやりをもって接したり、優しい言葉掛けをしたりしている	98	96	100	94	94	94
5　佐渡や八幡のよさに気付いたり、貢献の意欲をもっていたりする	93	93	85	92	85	91
6　めあてや目標に向かって努力した	68	74	77	74	65	83
7　平日のメディア接触時間はどれくらいか(分)	110	113	100	103	98	95
8　お子さんに、メデイアコントロールの働き掛けを行った	93	100	93	98	88	88

３　保護者アンケート（自由記述）

・子どもの力に合わせて、「宿題が間に合わなくても大丈夫です」という先生の優しい心づかいに、子どもを安心してまかせられるなと感じています。どんなことがあっても、子どもが先生を信頼して、なんでも相談できる環境がとても有難いです
・いつもいろいろな教育の勉強以外の取り組みもたくさん実施していただいてありがたいです
・いつも熱心に子どもをみていただき、感謝しています。
・いつも丁寧なご指導をありがとうございます。子どもが楽しそうに登校する姿を見て、安心しています。
・小さいことでも対応していただいてありがたいです。
・いろいろな行事があっていいと思います。
・学校行事や地域活動をとおして、児童と地域住民の触れ合いが多く、とてもよいことだと感じています。地域の方々と接し、子どもたちはしらずに、たくさんのことを学んでいると思います。子ども自身はまだ地域(八幡)のよさとは何かを理解できていない様子ですが、大人になった時に気が付いてくれればよいなと思っています。
・昨年のチューリップ大作戦は休みの日になんでこんなことしないといけないんだろう…という気持ちの方が強いように感じていましたが、今年は学年で八幡芋を育てたというのが良い経験になり、「お母さん、僕が作った八幡芋、絶対食べてね！」と行事をとても楽しみにしている様子でした。親としてもうれしかったです。こういった活動が盛んなところは素敵だと思うし、先生方や地域の皆様に感謝です！
・地域の方々との結びつきがしっかりしていて学校外でも安心して任せられるところが八幡の魅力ではないでしょうか？教育とは学ぶだけでなく、たくさんの人からいろいろなことを教わることで大切な知恵と経験になると思います。行事やイベントをとおして児童一人一人がより八幡を愛せるように、これからも地域のサポートのもと、大きく成長できた姿が見られたらいいなあと思います
・いつも大変お世話になっています。地域の方と先生の協力がなにより心強いです。今後とも引き続きよろしくお願いいたします。
・家族と対話しようカード…毎年内容が同じため、あまり意味があるとは感じにくいです。別なものに変えてもらえるとありがたいです。
・いつもありがとうございます。今年度もタブレットの持ち帰り頻度が低かったことが残念です。他の学校は毎日の持ち帰り、長期休みの持ち帰りや宿題もあると聞きました。もちろん、各学校の方針があるかと思います。せめて、週１回は最低でも持ち帰らせてほしいと思います。佐渡市からの貸与品であることを考えるともう少し子どもたちが使用できないと、他校と比べ、不平等ではないかと感じ、中学校で差が出るのではないかと不安を感じております。
・もう少しタブレットを活用し、連絡帳や宿題などうまく連携してほしいです。

４　学校からの提案・改善策等

◆家族との対話しようカードについては、子供たちが夢に向かってがんばる力を高めていくために行ってきました。何年か同じ形式で行ってきているので見直しを図って参ります。

◆タブレットの使用に関しては、学校全体としては２学期以降に使用頻度が高まってきています。(一人一人が使用するＡＩドリル等を利用、調べ学習にインターネットを利用、タブレットのソフトを利用し授業中にクラスの全員の考えを一覧で見る、教材提示等)子供たちの学習の理解が深まるような使い方を学ぶため、冬休みに職員研修を行い、学習の理解を深める有効な手段として使用について職員が理解を深めました。今後も学習活動に有効に活用していきます。持ち帰りについても、冬休みは持ち帰りを実施し、ＡＩドリルを行うなど家庭でも使用する機会を増やしました。また、今後、教科学習での有効な使い方と連携させ、持ち帰りについても増やして参ります。